支援者の方を応援します!

1 発達障害のある人を支える人を養成するための 研修を開催します

日ごろ、発達障害をもつ人を支えるご家族や地域の関係者 (保育士、幼稚園・学校の教員、保健師、ヘルパー、施設 支援員等)が、発達障害についての理解を深め、支援者と して活動して頂けるよう、様々な人材育成の研修を開催して います。

- * ご案内は、市町村等を通してお知らせしています。
- * センターのホームページ内「主催・共催研修」にて情報を掲載 しています。

2 センターのスタッフを派遣します

①発達障害についての講義形式の研修、②発達障害の特 性に応じた対応を考える研修(ご本人の様子をみながらの ケース検討) に、センターのスタッフを講師などとして派遣 します。

ご希望される場合、まずはお電話でご連絡ください。 お問い合わせ: 0568-88-0811

(内線 8109)

連携して支援体制を整備します!

関係機関や団体と連携して、県内の支援体制の 整備を推進します

連絡協議会の開催、市町村の支援体制整備への協力、特別 支援教育や発達障害者の支援に関わる協議会への参加など の活動を通じてよりよい支援体制を目指します。

2 園、施設と地域の関係機関や支援者をつなぎます

発達障害のある人の対応を検討する 会議(ケース検討)に派遣を要請された 際、地域の関係機関や支援者の方にも 参加を呼びかけます。







T480-0392

愛知県春日井市神屋町713-8

愛知県医療療育総合センター 療育支援センター

地域支援課 あいち発達障害者支援センター

TE L: 0568-88-0811 (内線 8109)

FAX: 0568-88-0964 E-mail: asca@pref.aichi.lg.ip

URL: https://www.pref.aichi.ip/site/asca/

発行日 2022年(令和4年)8月 発行者 あいち発達障害者支援センター

(愛知県医療療育総合センター 療育支援センター 地域支援課内)

あいち発達障害者支援センター ごあんない



あいち発達障害者支援センターは 関係機関と連携し 発達障害のある人たちが 地域で安心して生活できるよう お手伝いします

- ●発達障害とは、自閉症、アスペル ガー症候群その他の広汎性発達 障害、学習障害(LD)、注意欠陥· 多動性障害(ADHD)など、通常 低年齢において発現する脳機能の 障害を言います。
- センターを利用できるのは、発達 障害のある人(あることが心配され る人)とそのご家族や支援者など です。

発達障害の理解のために

発達障害の原因はまだよくわかっていませんが、現在では脳機能の障害と考えられていて、小さいころからその 症状が現れています。以下の特性について、いくつかの特性が重複して現われることもあり、障害の程度も人によって 様々です。

- 言葉の発達の遅れ
- コミュニケーションの障害
- 対人関係・社会性の障害
- パターン化した行動、こだわり



自閉症

知的な遅れを

伴うこともある

広汎性発達障害(PDD)

アスペルガー症候群

(自閉スペクトラム症:ASD*)

- 基本的に、言葉の発達の遅れはない
- コミュニケーションの障害
- 対人関係・社会性の障害
- パターン化した行動、興味・関心のかたより
- 不器用(言語発達に比べて)

それぞれの障害の特性

注意欠陥·多動性障害(ADHD

- 不注意 (集中できない)
- 多動・多弁(じっとしていられない)
- 衝動的に行動する (考えるより先に動く) (注意欠如·多動症:ADHD*)

学習障害 (LD)

読む、書く、計算する等の能力が、 全体的な知的発達に比べて極端に苦手

(限局性学習症:SLD*)

※このほか、トゥレット症候群や吃音(症)、発達性協調運動障害

(不器用さ)なども発達障害に含まれます

※発達障害の人には、感覚の過敏や鈍麻が見られることもあります

*はDSM-5の診断名

発達障害は一見すると分かり にくいため、周囲がご本人の 困りに気づいたり、理解したり することが難しいこともあり

- 大事なことは、その人がどんな ことができて、何が苦手なのか、 どんな魅力があるのかといった 「その人」に目を向けることで
 - 支援があれば、だれもが自分 らしく、生きていけるのです。

国立障害者リハビリテーションセンター 企画・情報部 発達障害情報・支援センター「発達障害の理解のために」をもとに作成

「発達障害の相談窓口」

あいち発達障害者支援センター

気になることがあれば、市町村の窓口のほかに、 発達障害者支援センターに相談することができます。

各都道府県等で、発達障害者の日常生活(行動やコミュニケーション等)についての相談支援や発達支援、就労支援(必要に応 じて公共職業安定所、地域障害者職業センター及び障害者就業・生活支援センター等と連携)、普及啓発及び研修を行っています。 また、障害の特性とライフステージにあわせた支援を提供するために、医療、保健、福祉、教育及び労働等の各関係機関 と連携を図ります。

皆さまに情報提供をします!

ホームページなどで、発達障害について県民のみなさまに情報を提供します。また、県内で開催される 研修やセミナーのご案内をしています。

URL: https://www.pref.aichi.jp/site/asca

相談窓口のご案内

ご本人やご家族を応援します!

発達障害に関するお困りごとのある 県民の皆さまから、相談をお受けしています。

1 電話による相談

毎週月曜日~金曜日(祝日、年末年始を除く) 受付時間: 10時~12時 13時~16時

- *1 回あたりの相談は30 分をめどにしています。
- *電話が苦手な方は、メールやファックスでの相談をご利用ください。

専用電話: 0568-88-0849

2 メール・ファックスによる相談 件名は『**メール (ファックス) 相談**』としてください。 *返信内容を検討するために、返信に時間がかかります。 ご了承ください。

あて先 メール: asca@pref.aichi.lg.jp ファックス: 0568-88-0964

3 来所による相談(予約制)

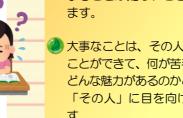
毎週月曜日と木曜日(祝日、年末年始を除く)

- *ご予約の際、連絡のためにお名前、連絡先などをうかがいます。
- *1回1時間程度をめどにしています。
- *当センターは医療機関ではないため、来所相談で診断はでき ません。

予約電話: 0568-88-0811 (内線8109)

ご本人や親御さん、祖父母の方などのご家族、また、 保育園・幼稚園・学校の先生、保健師、ヘルパー、施設 支援員といった支援者の方など、いろいろな方にご利用 いただいています。





そして、その人その人に合った